

木育教室「ベンチの贈り物」

22日(水)の午後は、全校児童で「木育教室」を行いました。「若杉会」のご協力はじめ、今年もたくさんの保護者の皆様、おじいちゃん・おばあちゃん方にも協力いただき感謝いたします。おかげで低学年が「イス」中学年が「ラック」高学年が「プランターケース」と一人一つの木工作品を製作することができました。また、今年は「ベンチづくり」に挑戦しました。みんなで作ったベンチ5脚は、「さかもと道の駅」に贈りました(代表して溝口かほさんパパにお渡ししました)。坂本を訪れるたくさんの人にも使って欲しいと思います。



ベンチの贈呈式



若杉会の皆さんにお礼

カルビー「食育教室」

カルビー株式の「食育教室」を23日3~6年生を対象に行っていただきました。中学年が「スナックスクール」でお菓子の食べ方、高学年が「朝八口しよ教室」で朝食の大切さを学ぶことができました。講師の鎌田さんは、3年前にも八竜小を訪れたことがあり、とても懐かしがっていました。冬休みを前に健康な食生活について改めて学ぶ機会となりよかったです。お土産は全学年にいただきました。感謝!



中学年「スナックスクール」



高学年「朝八口しよ教室」

みんなぽかぽか「心のケアタイム」

八竜小では昨年度から引き続き朝の時間に「心のケアタイム」に取り組んでいます。養護教諭西本先生から毎回いろいろなメニューが提案され、「リラックス・コミュニケーション・他者理解」などを目的に行っています。どれも楽しいプログラムでみんな楽しみにしています。みているこちらも笑顔になり、心も体もポカポカしてくる活動です。



4年生「発信基地」



3年生「ことばのとびら」

「あんたがたどこさ」でリズム表現運動

3・4年生の体育で兵庫県にある関西国際大学教育学部の学生さんとリモート交流をしています。学生さんが熊本の童謡「あんたがたどこさ」でリズム表現運動に取り組んだのがきっかけです。八竜小の子供達も、学生さん達の動画を見て、各チームでオリジナルダンスを考えました。3回という短い授業でしたが、「そろえる・ずらす」など、いいダンスが完成しました。23日の発表会では学生さん達からも誉めてもらってうれしそうでした。将来小学校の先生になる学生さん達も「八竜小のみんなから元気をもらいました。学校の先生になるのが楽しみになりました。」という言葉をいただきました。



リモートで交流の様子

来年もよろしくお祈いします。良い年をお迎えください。

令和3年(2021年)も残りわずかとなりました。今年一年子供達が元気に登校し、学校で楽しい生活が送れたのも、ご家庭でも感染症対策を十分に行っていたのおかげです。本当にありがとうございました。今年の出来事に「東京オリンピック・パラリンピック」があり、ろんなアスリートの活躍がありました。八竜小のみんなも飛躍した一年になったと思います。特に「発表・表現・伝える」での成長を、毎日の授業はもちろん、いろいろな行事・イベントの場で感じました。まだまだ、新型コロナの影響が続くと予想されますが、来年令和4年(2022年)も、八竜小のみんなが、坂本のみんなが、笑顔いっぱい元気あふれることができるよう取り組んでいきたいと思ひます。保護者・ご家族の皆様のご協力を得ながら、さらに子供達一人一人が成長することを、新年は「寅年」だけに、「たいぎゃあー(タイガー)期待しております」。お粗末でした。